

JAICAF 国際セミナー

変わるアフリカ、躍動する農漁村

皆さんが”アフリカ”と聞いて思い浮かべるものは何でしょうか。アフリカの成長が話題となって10年余りになります。国連によれば、世界経済の低迷にかかわらず、アフリカ大陸の経済成長率は昨年も5%を維持し、市場としてのアフリカやBOPビジネスにも熱い視線が注がれています。しかし、一方で食料不安を解消することはできず、未だ2億3400万人に上る栄養不良人口を抱えています。

今、西アフリカの農漁村で実際に何が起きているのでしょうか？

JAICAF（社団法人国際農林業協働協会）では、今年度、農林水産省より助成を受けて、ブルキナファソとセネガルを対象とした調査を実施しました。そこから見えてきたものは……生活に潤いを求めて苗木を買いに来る都市住民、広がるニーズに応じて所得を伸ばす苗木生産者、農村経済の近代化と多様化するニーズに対応するため自前で研修施設を立ち上げた牧畜民、学んだ新技術を故郷に持ち帰る農村青年、国境を越えて農水産物ビジネスを手がける女性商人、大量に干物を加工し売り捌く水産加工業者……貧しくともしたたかで活力ある農漁村の姿でした。彼らは、多くの制約を乗り越えて、それぞれが道を拓きながら懸命に生活しています。

本セミナーは、調査報告書の発刊に先立ち、西アフリカの農漁村の実態を広く一般の方々と共有するとともに、西アフリカの農漁村において、多様で健全な生活の発展に寄与するため、“今”求められるものは何かを考える場として開催します。

日時 2013年1月28日（月）14時～17時（開場 13時半）

場所 JICA 地球ひろば（JICA 市ヶ谷ビル） 国際会議場

主催 社団法人 国際農林業協働協会（JAICAF） <http://www.jaicaf.or.jp>
TEL：03-5772-7880（担当：業務グループ 西山／西野）

後援 農林水産省、国際連合食糧農業機関(FAO)日本事務所、独立行政法人国際協力機構(JICA)、明治学院大学国際平和研究所(PRIME)、緑のサヘル、名古屋大学大学院国際開発研究科、特定非営利活動法人アフリカ日本協議会

参加費 無料

申込 1月24日（木）までに、FAXあるいは電子メールで、①氏名、②ご所属先、③連絡先電話番号をお知らせ下さい。

申込先 （社）国際農林業協働協会（担当：西山/西野）FAX：03-5772-7680／deske@jaicaf.or.jp

プログラム（予定）

<日仏英同時通訳あり>

14:00-14:10 開 会

主催挨拶：JAICAF 顧問 東 久雄

来賓挨拶：農林水産省大臣官房国際協力課課長 瀬戸 宣久 氏

第1部 ー西アフリカの現状を知るー

14:10-14:50 基調講演「西アフリカの農漁村で起きていることー生産者の視点からー」

セネガル NGO Intermondes 代表 Mamadou Ndiaye 氏

14:50-15:30 現地調査報告「農家の経済活動から見たもの」

ブルキナファソ調査報告（緑のサヘル事務局長 菅川 拓也 氏）

セネガル調査報告（明治学院大学教授 勝俣 誠 氏）

第2部 ーさらなるダイナミズムを求めてー

15:40-16:30 パネルディスカッション

パネリスト： Intermondes 代表 Mamadou Ndiaye 氏

明治学院大学教授 勝俣 誠 氏

（社）国際農林業協働協会調査役 小林 裕三 氏

株式会社ア・ダンセ代表取締役 森重 裕子 氏

16:30-16:55 質疑応答・フロアとの意見交換

16:55-17:00 閉 会

*****（FAX 申込用）*****

**JAICAF 国際セミナー「変わるアフリカ、躍動する農漁村」
参加申込書**

宛先：JAICAF（担当：西山／西野）

氏名	
ご所属先	
電話番号	
電子メール**	



**今後、セミナー等のご案内お送りすることがあります。